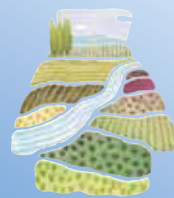


広報



No. **468**

の里 ● ● 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

令和3年1月31日現在
()内は先月比
男 426人(-1)
女 483人(-2)
計 909人(-3)
世帯数 ... 390戸(-3)

・令和3年2月19日発行・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629・富士印刷(有)印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上ろう みんな主役のあらあこし



『2月2日(火)に保育所で、節分行事を行いました!』

Ⅱ主な記事Ⅱ

消防委員会開催.....	2面
木工 CNC ルーターの導入.....	3面
農業活性化委員会.....	4面
「新庄中3年生受験応援プロジェクト」心こめて〜を開催.....	5面
お知らせ.....	6面
地域あこし協力隊活動報告.....	8面
社協だより.....	9面
学校だより.....	10面

『恵方巻きを作ったよ〜!』



消防委員会開催

1月19日(火)に消防委員会を開催し、消防団からの要望事項並びに本年度の活動についての報告及び来年度の活動予定についての審議を行いました。

消防団からは、交通量の多い場所のでホースを潰すことなく一般車両を通行させるために架橋として用いるホースブリッジの要望が出され、全会一致で承認を受けました。国道・県道での利用も想定し、真庭消防署が利用しているものと同等のものを令和3年度に配備する予定です。

(総務企画課 千葉)



新庄村自然保護審議会開催

1月20日(水)に創生センターで自然保護審議会を開催しました。今回は、自然保護地区の指定について審議しました。これは、自然保護条例に定められたもので、新庄村では初めての指定となります。

指定となるエリアは、新庄村3269番地(田浪)で、これまでウスイロヒヨウモンモドキの生息域として保全してきたエリアです。保護地区の指定というと、人の立入禁止や規制などが多いですが、ここは、昔から採草地として人が手を入れることで多様な生態系が保たれてきた特徴があります。今回の指定は、自然と上手く共生してきたこの地域の特徴を将来に向けて受け継いでいきたい新庄村の姿勢を表すものです。

審議の結果、当初予定していたエリアを特別保護地区とし、ここを含む周辺を郷土自然保護地区とすることになりました。(指定図のとおり)

条例に定めるところにより、この指定案を2週間一般の縦覧に供

し、期間内に受け付けた意見などを付して再度審議会に諮ります。その後自然保護地区に指定する旨及び区域を告示することでの効力を生じます。

(総務企画課 辻)



指定図
赤線で囲んだエリア…自然保護地区 青線で囲んだエリア…特別保護地区

交通安全機器の贈呈式

1月26日(火)、JA晴れの国岡山岡田茂樹常務理事より小倉村長へ、交通安全機器の目録贈呈が行われました。



交通安全機器は晴れの国岡山農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会岡山県本部より、交通事故のない安全・安心な地域づくりに向けた活動の一環として寄贈されたもので、次のとおりです。

- 交通安全雨傘15本
 - ランドセルカバー6枚
 - 交通安全夜光たすき15本
 - 横断旗4本
 - スポークリフレクター44個
- 寄贈品は新庄小学校において、こどもたちの交通安全のために活用されます。

ありがとうございます。

(総務企画課 岩佐)

木工CNCルーターの導入

新庄村では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、村産木材の活用と木工製品の開発・販売による村経済の活性化を図るため、デジタル技術により木材を立体的に加工できる「木工CNCルーター」を購入しました。この機械は、図面のデータを受け取ると、木材を自動で立体的に加工することができます。

機械は三栄木工の作業場をお借りして設置し、1月18日（月）に



は安全祈願祭を行いました。

今後の予定として、機械を（株）

まちづくり新庄村に貸し付け、同社が機械を用いて村民の方々に利用していただける、地域に開かれた工房を運営することになっています。

現在、4月の正式な商用稼働へ向けてオペレーターの技能研修、商品開発などを進めており、3月中に村民の方向けのデモンストレーションを行う予定です。

（総務企画課 中山）



産業建設課公用車の更新



新たな公用車スズキジムニーが1月18日（月）に納車され、御鴨神社で安全祈願を行いました。新車両はこれまでと同様に林務・林道等の業務で活用します。

（産業建設課 柴田）

新庄村木質バイオマス事業プロジェクトチーム会議

1月12日（火）新庄村役場新庁舎の熱利用を木質バイオマスで行うため、導入に向けて会議を行いました。



まず、先進地視察のまとめを行い、その後システム導入に向けての検討を行いました。内容は、
①村の針葉樹・広葉樹の資源量把握
②薪・チップ・ペレットの燃料選定
③役場・公民館・保育所・小中学校・ふれあいセンターの熱需要の把握
④バイオマス棟と木材集積場の立地の検討
を話し合いました。

今後、導入に向けてさらに詳細な内容を検討していきます。

（産業建設課 柴田）

農業活性化委員会

1月29日(金)、新庄村土管理センター産業振興部会(通称…農業活性化委員会)を開催しました。現在委員会では重点課題として位置付けている『農業法人組織の設立』『若手農業者の育成と組織化』『農地の利用集積』等について検討を行っており、特に農業の担い手が減少している現状を踏まえ担い手の確保について審議を重ねてきました。

最近では(株)Fullbackや(株)創林社、(株)Sun so等法人の農業参入や農業公社の設立による営農開始をはじめ着実に成果が出てきている状況です。

今後、いただいたご意見などを参考に新庄村の農業が持続可能なものとなるよう村へ報告書を提出させていただく予定です。

(産業建設課 竹本)

真庭いきいき

農林業者のつどい開催

1月25日(月)、真庭市久世工スパスホールにおいて、真庭いきいき農林業者のつどいが開催されました。

今年にはコロナ禍での開催であるため参加者等の規模を縮小した形での開催となりました。今年度、新たに就農・就林された計4名の紹介があり、新庄村からは新規就林者として塚田浩介さん、清川博



義さんが出席され今後の活動にかける思いを話されました。

また農業経営者クラブや真庭高校、農事組合法人寄江原による活動事例発表が行われました。

(産業建設課 竹本)

岡山県北地域教育プログラム
シンポジウムに参加

岡山県北で目指すべき教育の在り方を探る「県北地域教育プログラムシンポジウム」(岡山大学主

催)が1月9日(土)、オンラインであり、村内の教育関係者や住民も参加し活発に意見を交わしました。

ワークショップとパネルディスカッションの2部構成で開催。ワークショップでは、教室の学びを社会とつなぐ大切さについて議論し、村内の参加者からは「教室という空間を越え、地域内外の人・モノ・コトとつながり、多様な現実を知ること、子どもたちの学びがより豊かになるはず」等の意見が上がりました。

パネルディスカッションでは、教員を志す学生と学校現場の双方にとってメリットがある教育実習の実践方法について話し合いました。教育委員会では、今後も岡山大学の学生を実習で受け入れるなど、岡山大学と連携を深めながら地域の教育環境を充実させていきます。

(教育委員会 小泉)

「新庄中3年生受験応援プロジェクト」心をこめて」を開催

新庄中1、2年生が受験を控えた3年生を応援する会「3年生応援プロジェクト」を1月25日（月）に行いました。

2年生が中心となり、1、2年生全員で放課後等に作った高校合格祈願のお守りを贈りました。3年生の願いが叶うようにと「叶結び」で作ったお守りです。

また1、2年生の応援メッセージを書いた寄せ書きも贈りました。児童生徒会活動や学校行事を進めてきた3年生を応援したいという思いが込められています。



できました。「力餅を食べて粘り強くがんばってほしい」「村をあげて応援しています」といった激励の言葉を掛けながら、一人ひとりに手渡していただきました。

それぞれが、多くの皆様の応援を力にして進路決定に向けてがんばってくれるものと思います。

（新庄中学校 河井）

第44回冬季真庭サッカー大会

1月10日（日）、真庭市落合白梅サッカーグラウンド・勝山運動公園多目的グラウンドにおいて、第44回冬季真庭サッカー大会が開催され、新庄村ジュニアスポーツクラブサッカークラブ員16名が参加しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で次々と試合が中止になり、初めての試合参加となりました。

試合前日より冷たい雪が降り、積雪がある中での過酷な状況の中、新庄チームは低学年の部と高学年の部に出場しました。

低学年の部は3試合行われ、3敗1分けという結果でした。低学年ならではの可愛らしいプレーに、保護者の方々は笑顔で応援していました。

6年生最後の試合となった高学年の部では、天川・米来チームと戦いましたが残念ながら勝利することはできませんでした。最後まで諦めずにボールを追い、声を出し合い、得点のチャンスは何度も作る事ができました。日々の練習



習の成果がこの試合で出せたことに子どもたちの成長を感じました。この経験を生かし、中学生になっても粘り強い子どもたちでいてくれることを期待しています。

保護者の皆様には、早朝より送迎や熱い応援をありがとうございました。

指導者の皆様には、会場準備から審判など大変お世話になりました。

新庄村ジュニアスポーツクラブでは、新規クラブ員を募集しています。興味のある方はいつでも体験、見学にお越しください。

参加を希望される方は、ジュニアスポーツクラブ事務局（多久間）までご連絡ください。

（教育委員会 多久間）

お知らせ

《戸籍の動き》

令和3年1月受付分

死亡届 お悔やみ申し上げます。

*令和3年1月19日

永田 静恵(100歳)

*令和3年1月29日

岩佐 明子(90歳)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

(住民福祉課 小畑)

2月の納税

固定資産税 (4期)

国保税 (9期)

納期限 3月1日(月)

年金相談

3月の年金相談日をお知らせします。

日時

3月11日(木)

10時～12時

3月25日(木)

13時～16時
10時～12時
13時～16時

場所

真庭市役所久世本庁舎

予約先

津山事務所お客様相談室

0868・31・2360

*自動音声案内が始まりましたら

①番を押し、次に②番を押して下さい。

※相談内容を把握するため、前日までには必ず予約をお願いします。

※年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、

代理の場合は委任状が必要です。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止することもあります。ご理解の程よろしくお

願いたします。

(住民福祉課 小畑)

12月期の交通事故発生状況

区 分		村 内		真庭市内	
		12月期	本年の累計	12月期	本年の累計
事 故	件 数	0	1件	6	34件
	死 者	0	1人	0	1人
	重 傷	0	0人	1	6人
	軽 傷	0	0人	6	29人

(総務企画課 岩佐)

「借金・滞納、その請求に困ったら司法書士へ」電話相談会開催のお知らせ

岡山県司法書士会では、借金・家賃・奨学金その他の金銭の請求にお困りの方を対象として電話相談会を開催します。

日時

令和3年3月27日(土)

午前10時から午後3時まで

電話相談(当日専用電話)

086・224・2334

請求書など、ご相談に関する資料をお手元にお持ちの上お電話ください。

予約不要。相談料は無料です。

秘密は厳守いたします。

問合せ先電話(担当 中川)

0867・52・8838

工事等入札結果

入 札 日	事 業 名	業 者 名	落札価格(契約金額)		工 期
令和3年1月21日	新庄村役場新庁舎建設実施設計業務	(株)木村建築設計事務所	19,915千円	(21,907千円)	令和3年3月31日

令和3年度 新庄村行事計画

行 事 名	令和3年度	備考
ベッキオバンビーノ2021	4月3日(土)	しだれ桜通り
美しいメルヘンの里づくり	4月4日(日)	新庄村内
消防初出式	4月4日(日)	新庄中学校グラウンド
がいせん桜まつり2021	4月11日(日)	がいせん桜通り
スポーツチャレンジデー	5月26日(水)	新庄村内
毛無山山まつり	5月30日(日)	毛無山三合目ほか
行政・消防団合同訓練(防災訓練)	6月6日(日)	新庄村内
健康まつり	6月8日(火)	ふれあいセンター
フォレストレイル新庄・蒜山	7月24日(土)	新庄村・真庭市蒜山地域
美しいメルヘンの里づくり	8月8日(日)	新庄村内
盆踊り大会	8月14日(土)	がいせん桜通り
合同運動会	9月12日(日)	新庄中学校グラウンド
長寿のつどい	10月10日(日)	ふれあいセンター
小さな村g7サミット	10月29日(金) ～10月31日(日)	新庄村内
ふるさと文化祭	11月14日(日)	新庄村公民館
新春ジョギング大会	1月2日(日)	新庄村公民館
成人式	1月2日(日)	新庄村公民館

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・延期となる場合があります。

村協力隊の日頃の活動をお伝えします！

2021年2月

新庄村 地域おこし協力隊 今月の活動報告



観光（宿泊）

おきつ みゆ

沖津 美邑

ロゴや冊子の制作、デザインや運営の研修、恵方巻販売、SNS更新、などを行なっています。金継ぎも変わらず勉強中です。日々たくさんの学びや経験を得られています。



観光（観光資源活用）

いのうえ たつや

井上 達也

先月から今月にかけてスノーシューを使って雪中散策や登山をしました。森林セラピーや毛無山も他の季節とは違った素敵な景色が見られ、改めて新庄村の良さを感じました。



学芸員＋畜産

おおはた

大畑 ゆかり

子供のときに憧れていた大型車両。夢が叶って、ホイールローダーに乗って仕事をさせてもらっています。ショベルカーや、トラクターにも乗って村でお役に立ちたいです。



お元気ですか？

先日、栄養改善協議会の研修会に参加してきた際のお話をしたいと思います。

＜コロナ禍で心配なこと＞

新型コロナウイルス感染症は誰にでも起こる可能性があります。

☆室内にいる時間が長くなり、外出の機会が減ると、運動不足、生活リズムや食生活の乱れなどから生活習慣病の悪化のおそれがあります（体力・筋力低下・フレイル・サルコペニア・ロコモに注意）

☆受診控えから、持病、病気の悪化が危惧されます。

☆毎年受けている健診、検診を先延ばしし、病気等の発見が遅れる心配があります。

☆不安の増加、気分の落ち込み、

ひきこもりなど心への影響があります。

☆アルコールやたばこの量が増える人がいます。予防を行った上で必要な活動は行いましょう。

○新しい生活様式等の効果とワクチン接種

☆新型コロナウイルス感染症に対する新しい生活様式で手足口病、プール熱、ヘルパンギーナ、インフルエンザ等の感染症が明らかに減少しています。インフルエンザのワクチン接種は受けましたか？コロナとインフルエンザの見分けが難しいといわれています。両方に感染すると重症化の恐れがあります。

一人一人が最大限の感染予防対策をとることが、感染予防をするために大切です。

（住民福祉課 山口）

今月の俳句

（新庄村俳句教室より）

どんど焼き火を育てつつ身も清め
初日記少し良いことありそうな
飾作り母の手借りて初挑戦
世の民の願いもろともとんだの火

大月 幸子
金盛 啓子
三鴨 浩子
田中 艸林

（と一緒に俳句を詠んでみませんか）

社協だより 理想の福祉を目指して

令和2年度 赤い羽根共同募金集計報告

昨年10月から12月の期間において実施した、赤い羽根共同募金にご協力頂きありがとうございました。

皆様の暖かいお心により多くの募金が寄せられ、募金総額は190,666円となりました。

◆募金額内訳◆

戸別募金	134,200円
協力店募金	5,466円
職域募金	51,000円



デイサービスの活動紹介

デイサービスでは一年間の無病息災を願い、節分行事を行いました。

青鬼と赤鬼が登場すると、豆にみたてたカラーボールを

「鬼は外、福は内」と、鬼にめがけて投げ、無事に鬼退治をすることができ、鬼たちのひょうきんな動きもあり、大笑いする場面も見られました。その後は鬼と他の職員で銭太鼓を披露し、「上手だったよ」「なかなか家で節分をすることがないから楽しかった。ありがとう」などのお言葉をいただきました。

短い時間でしたが、みんなで記念写真を撮ることもでき、とても楽しい時間を過ごすことができました。



新しい年を健康で楽しく過ごしていただけるよう、感染症予防に努め、いろいろな活動に取り組んでいきたいと思えます。



さくらの里の活動

新年を迎え、絵馬に今年の抱負やお願い事を書いていただきました。今年も元気に過ごして頂けるよう、季節にあわせていろいろな行事を行っています。たいと思えます。



2月2日の節分に豆まきを行い、赤鬼めがけて一斉に豆を投げて鬼退治しました。「鬼は外!」「福は内!」鬼退治した後には仲良く記念撮影をし、今年一年の無病息災を願いました。



【ご寄付】

1月1日～1月31日
新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し

永田有勇 様
厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

562001

小学校だより

全校スキー教室

1月29日(金)、ひるぜんベアバレースキー場で全校スキー教室を行いました。

昨年度は雪がほとんど降らず、2年ぶりの実施となりました。心配した雪も前日からある程度降り、まずまずのゲレンデ状態で滑ることができました。

この日も、スキー指導のボランティアの方が大勢集まってくださいました。少人数の班に分かれ、個人のレベルに合わせた充実した練習をすることができました。

今年初めてスキーをする児童は、リフトに乗って滑って戻ってることができるようになりました。経験のある上級生も、さらに技術を上達させることができました。

スキー教室を通して、スキーを楽しみ、上達の喜びを感じ、地域の方への感謝の気持ちももつことができましたと思います。

多くの方々に支えられて、子どもたちは豊かな体験をすることができています。心からお礼申し上げます。

(新庄小学校 熊谷)



中学校だより

蒜山スキー教室

～みんな上達しました～

1月の下旬は積雪が少ないことが心配されましたが、今シーズンも蒜山で計3回のスキー教室が予定通り実施できました。

最終日の1月28日(木)には、今シーズンの総仕上げを行いました。昨年は暖冬のためスキー教室ができなかったのですが、今回のスキー実習では、全員が上から一気に滑り降りるほど上達しました。体重の移動やエッジの切り替えなどの基本的な技術を学び、スキー板を平行にして滑ることもでき始めました。

今シーズンは、坂本茂樹さん、黒田眞路さん、磯田光一さん、牧野好正さん、西村嘉泰さん、福井学さんをはじめ、多くの方々に大変お世話になりました。

スキーは、各人の年齢に応じて楽しむ冬の体力づくりに適したスポーツです。身についた技術やマナーを、人との交流や個人の趣味として生かしていけるものと思います。

(新庄中学校 河井)

